

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和7年3月31日 ()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	東栄町 235628
地域名 (地域内農業集落名)	大下田地区 (下川村)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	2.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	2.7 ha
② 田の面積	2.7 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.3 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.3 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	1 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	1 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における80才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地区は、農業者の高齢化が進み、担い手も不在であることから遊休農地等の更なる増加が懸念される。そのため、持続的に農地の利用を図りながら地域の活性化を進めるためには、どのように担い手を始めとした農業を担う者を確保していくのが喫緊の課題となる。その上で、地形の関係から地域全体で協力しながら耕作を続けていく必要があり、地域団体の体制維持や地域に理解のある新規就農者の受け入れ体制の確立などが課題となる。また、鳥獣被害防止対策や施設の維持管理が必要がある。

【地域の基礎的データ】

農業者:16人(うち50歳代以下1人)、団体経営体:大下田地区環境保全会、大下田地区集落協定

主な作物:水稲

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・米を主要作物とし、受け手がいない農地や耕作が困難な農地については地域全体で今後の意向の検討を行い、受け手の調整や景観作物を植えることで農地の維持を図る。また、農業を適量で利用することで生産性の向上を図る。

・地域一体となって管理していく必要があるため、地域の考え方にあった団体や就農者を受け入れられる体制を確立する。

・田んぼオーナー制などを検討する。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域の話し合いにより継続して農地の管理を行う体制を維持し、農地中間管理機構への貸付により農業を担う者への農地利用を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	10 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
地域の農地の団地数及び面積は、7箇所、平均21a(令和6年度時点)となっているが、非担い手が管理しているため、団地数の削減及び面積の拡大を進め、今後担い手となれるように支援していく。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組
農地中間管理事業を活用し、担い手となりうる農業を担う者を中心に農地中間管理機構と連携しながら農地集積・集約化を進める。
(2) 農地中間管理機構の活用方法
地域の農地を農地中間管理機構に貸し付け、出し手と受け手の経営意向を踏まえて、段階的に集約化を進める。
(3) 基盤整備事業への取組
予定なし
(4) 多様な経営体の確保・育成の取組
<ul style="list-style-type: none"> ・小規模でも就農希望者がすぐに耕作を開始できるように保全管理を地域一体となって行う。 ・町などと連携し、就農希望者に農地を紹介できる体制を確立する。 ・地域外からの就農者の積極的な呼び込みを検討し、地域内の農業者については将来の担い手として育成するため、JA等と連携していく。 ・田んぼオーナー制などを検討する。
(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業体等への農作業委託の取組
・田植え、稲刈りの繁忙期には農作業委託を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①イノシシやシカ、サルなどの鳥獣被害を抑えるために、設置されている侵入防止柵の点検を定期的に行う。
- ⑦中山間地域等直接支払交付金、多面的機能支払交付金事業を活用し、地域一体となって適切な維持管理を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
	別紙1記載		ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1		代掻き、田植え、収穫	水稻
2		代掻き、田植え、収穫	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	水稲	0.179 ha	0 ha					
2	利用者	水稲	0.127 ha	0 ha	水稲	0.127 ha	0 ha	A	
3	利用者	水稲	0 ha	0.519 ha	水稲	0 ha	0.519 ha	B	
4	利用者	水稲	0 ha	0.415 ha	水稲	0 ha	0.415 ha	C	
5	利用者	水稲	0.101 ha	0.112 ha	水稲	0.101 ha	0.112 ha	D	
6	利用者	水稲	0 ha	0.165 ha	水稲	0 ha	0.165 ha	E	
7	利用者	水稲	0.034 ha	0 ha					
8	利用者	水稲	0.066 ha	0.031 ha					
9	利用者	水稲	0 ha	0.075 ha	水稲	0 ha	0.075 ha	F	
10	利用者	水稲	0.124 ha	0 ha	水稲	0.124 ha	0 ha	G	
11	利用者	水稲	0.139 ha	0 ha					
12	利用者	水稲	0.132 ha	0 ha	水稲	0.132 ha	0 ha	H	
13	利用者	水稲	0.1 ha	0 ha					
14	利用者	水稲	0 ha	0.409 ha	水稲	0 ha	0.409 ha	I	
15	利用者	水稲	0.05 ha	0 ha					
16	利用者		ha	ha	水稲	0.179 ha	0 ha	J	
17	利用者		ha	ha	水稲	0.066 ha	0.031 ha	K	
18	利用者		ha	ha	水稲	0.05 ha	0 ha	L	
19	計	18経営体	1.051 ha	1.725 ha		0.778 ha	1.725 ha		